

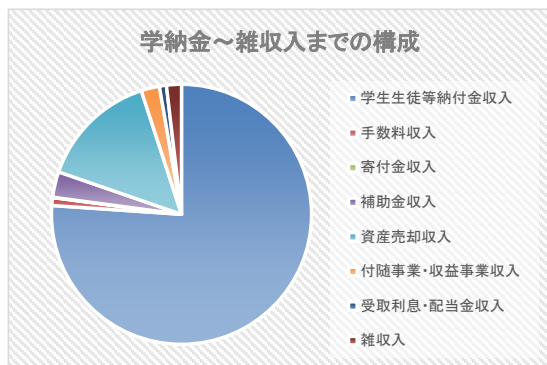
(注)千円以下を四捨五入しているため合計欄(実際の金額)の数値と一致しないことがあります。

● 資金収支計算書

[収入の部]

収入の部合計は、資金収入25億8,600万に前年度繰越支払資金23億5,371万円を加えた49億3,972万円となりました。(前年度46億2,474万円 前年度比31,498万円)また、単年度の資金収入(25億8,600万円)は前年度(22億9,315万円)より2億9,285万円増加となりました。

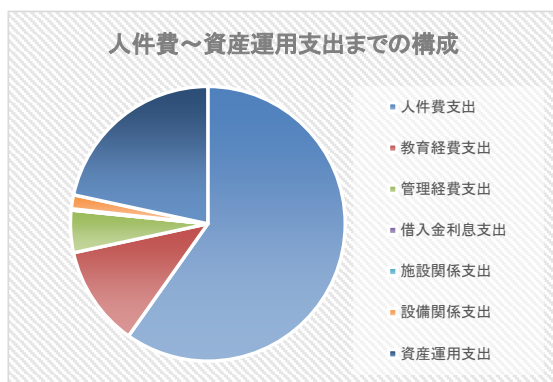
主な要因は、資産売却収入、その他の収入等の増加によるものです。



(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
学生生徒等納付金収入	194,107	△ 7,550
手数料収入	2,487	△ 123
寄付金収入	131	17
補助金収入	8,124	△ 473
資産売却収入	37,514	27,514
付随事業・収益事業収入	5,812	1,231
受取利息・配当金収入	2,214	△ 425
雑収入	4,740	△ 2,880
前受金収入	42,334	△ 358
その他の収入	6,958	1,710
資金収入調整勘定	△ 45,820	10,623
資金収入(A)	258,600	29,285
前年度繰越支払資金	235,371	2,212
収入の部 合計	493,972	31,498

[支出の部]

支出の部合計は、資金支出25億8,434万に翌年度繰越支払資金23億5,538万円を加えた49億3,972万円となりました。(前年度46億2,474万円 前年度比3億1,498万円)また、単年度ベースでの資金支出(25億8,434万円)は前年度(22億7,103万円)より3億1,331万円増加となりました。主な要因は、資産運用支出の増加です。この結果、今年度は単年度として166万円資金が増加したことになります。



(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
人件費支出	152,732	△ 2,463
教育経費支出	30,204	△ 649
管理経費支出	12,723	△ 1,569
借入金利息支出	0	0
施設関係支出	420	△ 4,640
設備関係支出	4,157	1,655
資産運用支出	55,208	32,918
その他の支出	9,386	2,995
資金支出調整勘定	△ 6,395	3,084
資金支出(B)	258,434	31,331
翌年度繰越支払資金	235,538	166
支出の部 合計	493,972	31,498
単年度収支差額(A)-(B)	166	△ 2,046

また、『活動区分資金収支計算書』の結果が右表のとおりとなります。

「教育活動収支」はプラス、「設備整備等活動収支」及び「その他の活動収支」はマイナスの結果となりました。

なお、当年度の教育活動から生じた収支で当年度の施設設備資金をどの程度賅っているのかを小計で見ることができます。

この数値は借入金による資金調達なしで施設設備に必要な資金を充当できていることとなります。

(単位:万円)				
活動区分	収入	支出	差異	前年度比
教育活動収支	215,400	195,658	19,742	△ 5,097
設備整備等活動収支	0	4,577	△ 4,577	4,985
小計(教育活動収支+設備整備等活動収支)	215,400	200,235	15,164	△ 113
その他の活動収支	41,490	55,856	△ 14,367	△ 5,598

● 事業活動収支計算書

[教育活動収支]

この教育活動収支では、本業である教育活動に係る収支を表しています。
教育活動収入計は21億5,747万円、支出計は22億6,034万円で収支差額はマイナス1億288万円となりました。

(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
学生生徒等納付金	194,107	△ 7,550
手数料	2,487	△ 123
寄付金	131	17
経常費補助金	8,124	△ 473
付随事業収入	5,812	1,231
雑収入	5,087	△ 3,126
教育活動収入計	215,747	△ 10,024
人件費	154,079	△ 1,802
教育研究経費	57,012	114
管理経費	14,944	△ 1,942
徴収不能額	0	0
教育活動支出計	226,034	△ 3,630
教育活動収支差額	△ 10,288	△ 6,394

[教育活動外収支・経常収支差額]

この教育活動外収支では、財務活動(資金調達・資金運用等)に係る収支を表し、最後の経常収支では、上記の教育活動と教育活動外の合計(臨時的な収支を除いた差額)を表しており、学校の経常的な事業活動が安定的であるかを判断する指標となります。

今年度の収入は2,214万円、支出がなかったため収支差額はプラス2,214万円となりました。

また、経常収支差額は、教育活動収支のマイナス1億288万円に2,214万円を加算しマイナス8,073万円となりました。

(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
受取利息・配当金	2,214	△ 425
その他の教育活動外収入	0	0
教育活動外収入計	2,214	△ 425
借入金等利息	0	0
その他の教育活動外支出	0	△ 30
教育活動外支出計	0	△ 30
教育活動外収支差額	2,214	△ 395
経常収支差額	△ 8,073	△ 6,788

[特別収支]

この特別収支では、資産の売却処分等による差額や現物寄附、過年度修正等一時的に発生した臨時的な収支を表しています。

収入計は784万円、支出計が3,325万円で収支差額はマイナス2,541万円となりました。

収入は、固定有価証券売却等によるもので、支出は資産の除却によるものです。

(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
資産売却差額	692	692
その他の特別収入	92	19
特別収入計	784	711
資産処分差額	3,325	3,251
その他の特別支出	0	0
特別支出計	3,325	3,251
特別収支差額	△ 2,541	△ 2,541

[基本金組入・当年度収支差額ほか]

三つの区分けの結果、当年度基本金組入前の収支差額が1億614万円のマイナス。本年度固定資産の取得や除却などにより算出された額として基本金への組入額2,926万円を加算すると、当年度収支差額は1億3,540万円のマイナスとなりました。平成29年度から繰り越した収支差額が3億1,490万円のマイナスため翌年度への繰越収支差額は45,031万円のマイナスという結果になりました。

(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
当年度基本金組入前収支差額	△ 10,614	△ 9,329
基本金組入額合計	△ 2,926	△ 2,926
当年度収支差額	△ 13,540	△ 12,255
前年度繰越収支差額	△ 31,490	8,490
基本金取崩額	0	△ 9,775
翌年度繰越収支差額	△ 45,031	△ 13,540

● 貸借対照表

[資産の部]

(単位:万円)

固定資産は今年度125億676万円で前年度より9,563万円減少しています。

減少の主な要因は、有形固定資産を取得した増加分と減価償却の差異による減少という結果になりました。

また、その他の固定資産は1億4,048万円の増加で、有価証券の購入がほぼその要因です。

流動資産は、現預金が166万円の増加。これは資金収支計算書の末尾に述べた単年度資金の増額と同額となります。

その他の流動資産は、前払金等の減少により前年度比2,178万円の減少となっています。

結果、資産の部合計では149億452万円が今年度額となり前年度比1億1,575万円の減少となりました。

科 目	本年度	前年度	差異
固定資産	1,250,676	1,260,239	△ 9,563
有形固定資産	1,108,465	1,133,388	△ 24,923
土地	609,079	609,079	0
建物(建物附属設備)	467,581	487,838	△ 20,257
構築物・機械装置	3,432	4,120	△ 689
教育研究用機器備品	14,131	17,617	△ 3,486
管理用機器備品	1,033	1,619	△ 586
図書	12,899	12,705	195
車両	310	411	△ 101
特定資産	7,166	5,855	1,311
その他の固定資産	135,044	120,996	14,048
電話加入権	28	28	0
ソフトウェア	526	96	430
有価証券	120,950	107,504	13,447
その他	13,541	13,369	172
流動資産	239,776	241,787	△ 2,012
現金預金	235,538	235,371	166
その他	4,238	6,416	△ 2,178
資産の部 合計	1,490,452	1,502,026	△ 11,575

[負債・純資産の部]

(単位:万円)

固定負債は、今年度8,908万円で前年度比1,421万円増加。

主な要因は、退職給与引当金です。

また、流動負債は5億133万円と未払金の減少により前年度比2,382万円減少。

結果、負債の部合計は5億9,041万円となり前年度より961万円の減少となりました。

基本金は、事業活動収支でも述べたように、本年度、第1号基本金へ2,926万円繰入した為、その額が増加しています。繰越収支差額は4億5,031万円のマイナスとなり、純資産の部の合計は143億1,411万円、負債及び純資産の部の合計は149億452万円となりました。

科 目	本年度	前年度	差異
固定負債	8,908	7,486	1,421
長期未払金	731	310	420
退職給与引当金	8,075	7,074	1,001
預り敷金	102	102	0
流動負債	50,133	52,515	△ 2,382
未払金	5,833	8,612	△ 2,780
前受金	42,334	42,692	△ 358
預り金	1,967	1,211	756
仮受金	0	0	0
負債の部 合計	59,041	60,002	△ 961
第1号基本金	1,462,241	1,459,315	2,926
第4号基本金	14,200	14,200	0
基本金計	1,476,441	1,473,515	2,926
繰越収支差額	△ 45,031	△ 31,490	△ 13,540
純資産の部合計	1,431,411	1,442,025	△ 10,614
負債及び純資産の部合計	1,490,452	1,502,026	△ 11,575